

ISO9001/14001:2015 年版への移行機会が 1 回のみケース!!

先日のテクニカルショウヨコハマでの出展者セミナー「品質・環境ISOの2015年改正への対応」に対するご感想の中で意外と多かったのは、「2015 年版への移行は 3 回あると思っていたが、ゆったり構えると 1 回しかチャンスがなくなる可能性があるので注意が必要ということが分かった」というものがありました。

セミナーをお聞きでなかった方々のために、以下、概要を紹介しておきましょう。

<前提>

- ・ISO9001/ ISO 14001 の IS(国際規格)が 2015 年 9 月に発行され、その JIS が 2015 年内に発行される(仮定)。
- ・移行期間は IS 発行から 3 年間(JIS 発行からではない)であるが、期限ぎりぎりの移行審査は制限される(不適合が出た時の手続きを考えると、通常、期限の 3 か月前(遅くとも 2 か月前)に最終の審査が設定される)。
- ・移行審査は IS 発行後から可能となるが、審査機関は、認定機関(JAB)から 2015 年版審査が可能との認定を受けなければ登録証の発行はできない(これは決定事項)。この認定作業は JAB のスケジュールに基づき実施されるので、認定を受けるのが遅くなる審査機関はあり得る。
- ・移行審査を更新又は定期審査実施と同時に受審する(仮定)。(別に受審可能であるが別途費用が掛かる)。

<年後半に更新/定期審査を受審している組織の場合(下図参照)>

- ・JIS が発行された後、2016 年から準備を始めると考えていると、2016 年の移行の機会を逃す可能性がある。
- ・2018 年もあると思っていると、上記前提に引っかかって、受審できなくなる可能性がある。
- ・この結果、2017 年の 1 回のみ移行審査が可能となる状況となることがある。

個々の組織で事情が異なりますので、不明な点をご遠慮なく私達にご相談ください。

改正に伴う対応すべき重要な内容は、既に MSS(マネジメントシステム規格)共通要素で決まっています。

今から準備すれば、通常業務をしながら、落ち着いて移行の準備ができます。

移行スケジュール

	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	
移行期間	IS 発行 JIS 発行	移行期間 (3 年間)			移行期限	
審査機関		JAB 認定登録証発行				
	審査実施可能					
組織	△ 年度	○△	○△	○△	○△	○△
	○ 現行審査	○ 現行審査/移行審査	● 移行審査	×× 移行審査不可	× 移行審査なし	

実質的な移行審査期限